

令和 5 年度 養介護施設従業者等による高齢者虐待に係る相談・対応状況

○養介護施設従業者等による高齢者虐待に係る相談・対応等件数

令和 5 年度の名古屋市としての虐待判断件数は 15 件となり、令和 4 年度の 21 件から減少した。

区分	令和 4 度	令和 5 年度
相談・通報総件数	79	106
虐待判断事例総数（虐待を受けた又は受けたと思われるかと判断した事例件数）	21	15

○虐待通報があった養介護施設等のサービス種別

「住宅型有料老人ホーム（未届含む）」が 36.8%と最も高く、全体からみても入所施設で虐待通報が多い。

区分	令和 4 年度	令和 5 年度
訪問介護	5 (6.3%)	7 (6.6%)
訪問看護	0 (0%)	2 (1.9%)
定期巡回・随持対応型訪問介護・看護	0 (0%)	1 (0.9%)
通所介護	4 (5.1%)	2 (1.9%)
地域密着型通所介護	1 (1.3%)	0 (0%)
短期入所生活介護	4 (5.1%)	5 (4.7%)
短期入所療養介護	0 (0%)	1 (0.9%)
特定施設入居者生活介護	11 (13.9%)	12 (11.3%)
居宅介護支援	1 (1.3%)	1 (0.9%)
小規模多機能型居宅介護	2 (2.5%)	4 (3.8%)
認知症対応型共同生活介護	15 (19.0%)	11 (10.4%)
地域密着型介護老人福祉施設	2 (2.5%)	0 (0%)
介護老人福祉施設	11 (13.9%)	13 (12.3%)
介護老人保健施設	7 (8.9%)	5 (4.7%)
住宅型有料老人ホーム（未届含む）	12 (15.2%)	39 (36.8%)
サービス付き高齢者向け住宅	3 (3.8%)	2 (1.9%)
不明	1 (1.3%)	1 (0.9%)
計	79	106

○虐待があった養介護施設等のサービス種類

「特定施設入居者生活介護」「介護老人福祉施設」が同率の 26.7%であり、全体からみても入所施設で虐待事例が多い。

区分	令和 4 年度	令和 5 年度
訪問介護	3 (14.3%)	1 (6.7%)
短期入所生活介護	1 (4.8%)	2 (13.3%)
特定施設入居者生活介護	3 (14.3%)	4 (26.7%)
小規模多機能型居宅介護	1 (4.8%)	1 (6.7%)
認知症対応型共同生活介護	4 (19.0%)	1 (6.7%)
地域密着型介護老人福祉施設	1 (4.8%)	0 (0%)
介護老人福祉施設	3 (14.3%)	4 (26.7%)
介護老人保健施設	1 (4.8%)	1 (6.7%)
住宅型有料老人ホーム（未届含む）	3 (14.3%)	0 (0%)
サービス付き高齢者向け住宅	1 (4.8%)	1 (6.7%)
計	21	15

○虐待の種別

「身体的虐待」が 42.1%と最も高く、次いで「心理的虐待」が 31.6%となっている。

区分	令和 4 年度	令和 5 年度
身体的虐待	13 (43.3%)	8 (42.1%)
心理的虐待	8 (26.7%)	6 (31.6%)
介護等放棄（ネグレクト）	5 (16.7%)	1 (5.3%)
性的虐待	2 (6.7%)	0 (0%)
経済的虐待	2 (6.7%)	4 (21.1%)
計	30	19

※同一事業所で複数の虐待認定がある場合、それぞれの該当項目に重複して計上されるため、合計件数は虐待判断件数と一致しない。

○虐待を行った養介護施設従事者等の職種

令和 4 年度	介護職員、看護職員、サービス提供責任者、管理者（法人代表）
令和 5 年度	介護職員、看護職員、管理者、事務員